

あの日から11年



2011年3月11日に発生した東日本大震災から、本日で11年目を向かえました。震災当時、学生であった社員も入社する時代となっており、当時JR東労組が行ってきた沿岸被災地での復興ボランティア活動や春のプレゼントを知らない人が増えていることも事実です。また、当時得られた教訓についても、風化している場面はないでしょうか。

1月に発生した南太平洋・トンガの火山島で発生した大規模噴火の影響により、岩手県にも津波警報が発令されましたが、その時の支社の対応はどうだったのでしょうか。東日本大震災から得られた教訓がしっかり守られていましたか？

JR東労組は、抵抗とヒューマンイズムの精神に基づいた被災地への思いを決して風化させることなく伝え続けていくと共に、復興支援行動で得られた教訓を多くの方々へ発信し続けていきます。11年前の厳しい状況を全組合員で乗り切った当時を忘れずに、皆で手を取り合い、一步一步前進して道を切り拓いていきましょう！

抵抗とヒューマンイズムの精神に基づく JR東労組の歩みを思い出そう！